

## 第118期 中間報告書



KOGI C&amp;E GROUP

## 2023年3月期 第2四半期 連結業績ハイライト

売上高

12,652 百万円

前年同期比

19.1%増 ↑

営業利益

200 百万円

前年同期比

795.8%増 ↑

経常利益

155 百万円

前年同期

経常損失 47 百万円

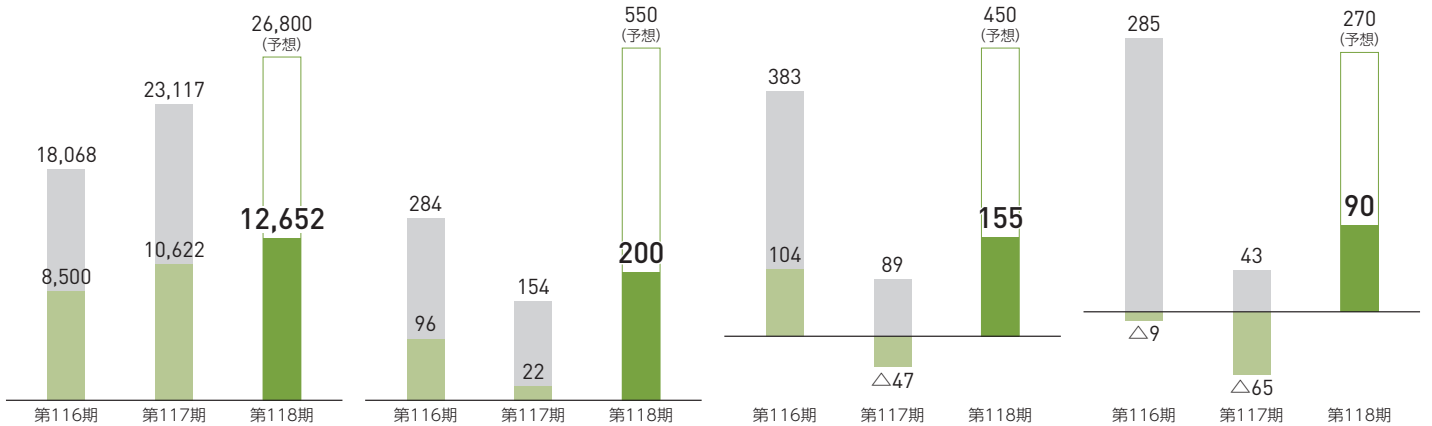
親会社株主に帰属する  
四半期純利益

90 百万円

前年同期

親会社株主に帰属  
する四半期純損失 65 百万円

(百万円) ■ 第2四半期(累計) □ 通期



## 2023年3月期 通期連結業績予想

売上高

26,800 百万円

前年同期比

15.9%増 ↑

営業利益

550 百万円

前年同期比

256.3%増 ↑

経常利益

450 百万円

前年同期比

402.2%増 ↑

親会社株主に帰属する  
当期純利益

270 百万円

前年同期比

517.3%増 ↑

(注) 1. 記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てております。  
 2. 比率その他の数字は、表示の数値未満を四捨五入しております。  
 3. 本資料に記載している将来の見通しに関する記載は、当社が現時点で把握可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因の変化によって見通しと大きく異なる場合があります。

さらに詳しい財務情報は当社IRサイトをご覧ください。

虹技 IR


<https://www.kogi.co.jp/kabu/>

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

第118期第2四半期(2022年4月1日から2022年9月30日まで)の事業の概況ならびに決算の結果をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されるなど、経済活動の正常化に向けた動きが見られたものの、ウクライナ情勢の長期化による原材料や原油価格の高騰、外国為替市場での急速な円安進行などにより、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このようなもとで当社グループは、『C&Eへのこだわり』をキーワードに、①脱炭素社会に向けて、②DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進、③人材育成の3点を重点課題に設定した第7次3カ年計画(2022～2024年度)を新たにスタートさせ、より強固な経営基盤の構築と成長戦略の具現化に努めてまいりました。

このような事業環境において当社グループは、原材料高騰への対応として、製品の販売価格是正による収益の確保ならびにコスト改善諸施策の一層の推進に努めた結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高126億5千2百万円(前年同期比19.1%増)、営業利益2億円(前年同期比795.8%増)、経常利益1億5千5百万円(前年同期 経常損失4千7百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益9千万円(前年同期 親会社株主に帰属する四半期純損失6千5百万円)となりました。

中間配当につきましては、誠に申し訳なく存じますが、これを見送らせていただくことといたしましたので、なにとぞご了承賜りますようお願い申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも、より一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 山本 幹雄

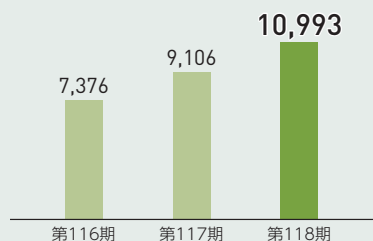
## セグメント別の概況

### Casting Field

売上高 **10,993**百万円

前年同期比  
**20.7%増** ↑

(百万円) ■ 第2四半期(累計)

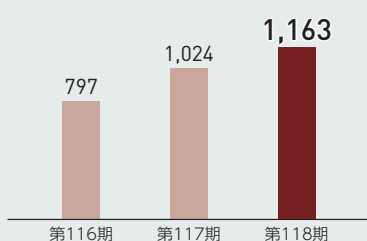


### Environment Field・ 環境エンジニアリング

売上高 **1,163**百万円

前年同期比  
**13.6%増** ↑

(百万円) ■ 第2四半期(累計)

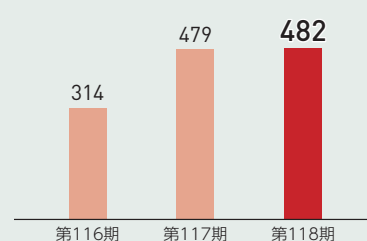


### Environment Field・ 機能材料

売上高 **482**百万円

前年同期比  
**0.8%増** ↑

(百万円) ■ 第2四半期(累計)



(注)記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てております。比率その他の数字は、表示の数値未満を四捨五入しております。

## 01 「Himeji SDGs EXPO 2022」に出展

当社のマンホール鉄蓋や、ゴミ焼却炉施設等のジオラマや写真パネルを展示し、当社のSDGsへの取り組みをご紹介します。

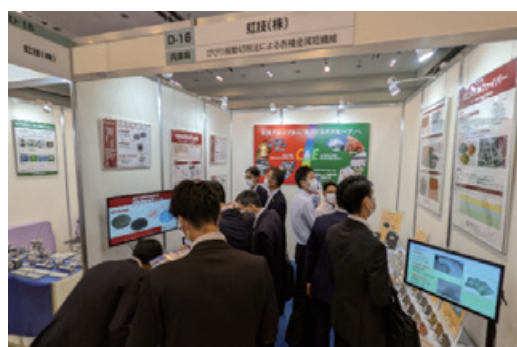
ブース内にはマンホール鉄蓋デザインの塗り絵コーナーを設け、子供から大人まで約700名の方に体験いただきました。



## 02 「国際フロンティア産業メッセ2022」に出展

先進技術の紹介や製品展示などを行う産業総合展示会「国際フロンティア産業メッセ2022」に出展しました。

KCメタルファイバーやファイバーを焼結した焼結シートやファイバーと樹脂を練り混ぜ成形した応用商品、低炭素球状黒鉛鑄鉄の鑄造サンプルをご紹介します、情報の発信・収集を行いました。



## 03 「下水道展'22東京・下水道展'22」に出展

公益社団法人主催の国内最大規模の展示会である「下水道展'22東京・下水道展'22」に出展しました。

デザインマンホール蓋や次世代型マンホール蓋、祭をテーマとした直径1,200mmのマンホールモニュメントの展示や八丈町クリーンセンター建設の紹介を行い、約350名の方にご来場いただきました。

デザインマンホール蓋はマンホール蓋愛好家の方をはじめ、一般の方からも人気があり、当社を知っていただく良い機会になりました。



## 04 マラウイへのボランティア派遣

NPO法人「Colorbath」を中心に行われているアフリカ大陸のマラウイへの支援プロジェクトに社員1名をボランティアとして派遣し、ソーラーボイラーを提供しました。

太陽光だけで調理・煮沸ができるソーラーボイラーがあることで、現地の子供達がエネルギー源である薪を集める必要がなくなり、通学が可能になります。

また、医療器具などの煮沸消毒用に使用すれば衛生環境の向上につながります。



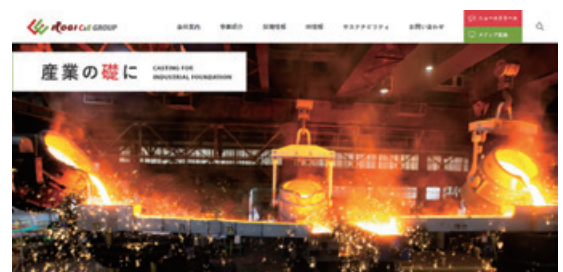
## 05 「ゆめさきの新緑まつり」に出店

兵庫県立ゆめさきの森公園主催の「ゆめさきの新緑まつり」に小学生以下を対象とした射的・輪投げの模擬店を出店しました。当日は10時から開店し、14時過ぎには用意していた300個の景品がすべてなくなるほど大盛況でした。



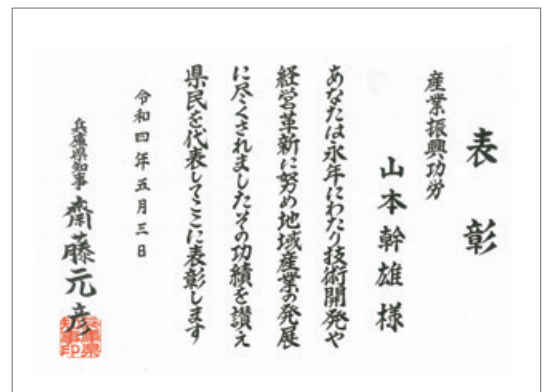
## 06 ホームページリニューアル

当社ホームページをリニューアルしました。スマートフォンやタブレット端末からも見やすくなるよう、仕様を変更しました。また、「こんなところに虹技」と題し、街の中で使用されている虹技の製品をご紹介しますコーナーを設け、より身近に感じていただけるようになりました。



## 07 兵庫県産業振興功労者表彰受賞

代表取締役社長 山本幹雄が兵庫県産業振興功労者表彰を受賞しました。企業の技術開発・販路開拓や経営革新に努め、地域産業の発展に尽くしたとされ、特に、脱炭素社会の実現に向け、高効率の都市ゴミ焼却プラント設計施工を積極的に展開するなどをしたことが認められました。



## 08 一般社団法人日本鑄造協会技術開発賞受賞

当社が開発した高剛性・高強度の「低炭素球状黒鉛鑄鉄」が鑄造技術の開発の向上や業界の進歩・発展に貢献したと評価され、一般社団法人日本鑄造協会の技術開発賞を受賞しました。今後の実用化・商品化に向けて検証を重ねてまいります。



## 09 加工機の新設(大型鋳物事業部)

産業機械用鋳物部品素材を加工する加工機を新設しました。

既設の加工機では行うことができなかった精度の高い加工を自社で行うことが可能となります。

より高精度な加工を施された商品を提供することで、さらにお客様に貢献できるよう目指します。

**加工機の仕様** 新日本工機製 門型マシニングセンタ NeoV-6M  
 ・テーブルサイズ：6,000mm×3,000mm  
 ・工作物許容質量：30t



## 10 大型鋳型を製造(大型鋳物事業部)

大型鍛造品用の鋼塊を作るための大規模なインゴットケースの製作を行いました。

製品重量は141tで、当社で製作するものとしては過去2番目に大きいものです。

このクラスの製品の製造は6年ぶりで、キュポラを使い5時間以上かけて溶湯を集め、4つの取鍋で鋳造しました。輸送は特殊車両で近隣港まで運び、船で海上輸送を行いました。



## 11 機械工場 塗装ブース新設

生産性の向上や作業員の職場環境の改善のため、工場内に送風機を塗装するための塗装ブースを新設しました。

従来比約1.6倍の高さの製品がブースに入るようになり、生産性・品質の向上につながります。

また、プッシュプル式吸排気装置を設けたことで、常に新鮮な空気の中で作業ができるようになりました。



## ◆ 会社概要

(2022年9月30日現在)

商号	虹技株式会社
英文社名	KOGI CORPORATION
創業	1916年(大正5年)12月21日
設立	1940年(昭和15年)6月11日
資本金	20億271万4,707円
従業員数	466名(連結749名)
事業所	
本社	〒671-1132 姫路市大津区勸兵衛町4丁目1 TEL 079-236-3221
東京支社	〒108-0014 東京都港区芝5丁目31-19 ラウンドクロス田町7階 TEL 03-6436-0261
名古屋営業所	〒460-0002 名古屋市中区丸の内2丁目18-10 丸の内アネクスビル3階 TEL 052-231-3262
北陸営業所	〒920-0027 金沢市駅西新町2丁目8-23 TEL 076-260-5501
北九州営業所	〒802-0001 北九州市小倉北区浅野2丁目8-4 KMMビル西館8階 TEL 093-551-7881
姫路東工場	〒671-1132 姫路市大津区勸兵衛町3丁目12 TEL 079-236-3221
姫路西工場	〒671-1133 姫路市大津区吉美403 TEL 079-272-1301

## 子会社

虹技サービス株式会社  
天津虹岡鑄鋼有限公司(中国 天津市)  
南通虹岡鑄鋼有限公司(中国 江蘇省南通市)

## ◆ 株式の状況

(2022年9月30日現在)

発行可能株式総数	8,000,000株
発行済株式の総数	3,362,163株(自己株式92,287株を含む)
株主数	2,416名

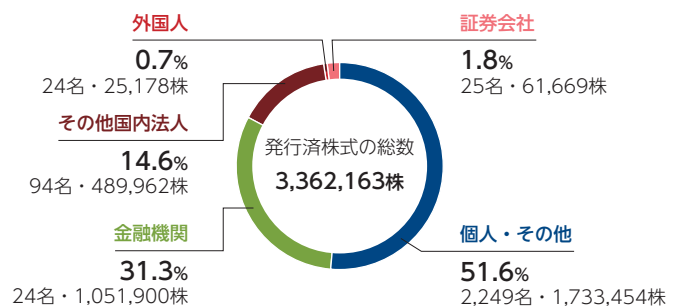
## 大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	266	8.1
住友生命保険相互会社	190	5.8
虹技取引先持株会	186	5.7
株式会社三井住友銀行	148	4.5
株式会社りそな銀行	105	3.2
株式会社日本カस्टディ銀行(信託口)	83	2.5
株式会社神戸製鋼所	81	2.5
株式会社三菱UFJ銀行	70	2.1
虹技社員持株会	69	2.1
三井住友信託銀行株式会社	60	1.8

(注)1. 当社は、自己株式92,287株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

2. 持株比率は自己株式を控除しております。

## 所有者別株式分布状況



※自己株式(92,287株)は個人・その他に含めております。

## ◆ 役員の状況

(2022年9月30日現在)

## 役員

取締役社長 (代表取締役)	山本 幹雄
常務取締役 (経営企画部長および経理部、総務部、 IT推進部、機能材料部、開発部担当)	谷岡 宗
取締役 (海外事業部長)	松本 智汎
取締役 (デンスパー事業部、人事部、 安全環境管理部担当)	片桐 康晴
取締役 (小型鋳物事業部長および資材部担当)	萩野 豊明
取締役 (環境エンジニアリング事業部長および 技術部、ソーラー事業グループ担当)	梶野 正則
社外取締役 (常勤監査等委員)	井口 安弘
社外取締役 (監査等委員)	鈴木 克明
社外取締役 (監査等委員)	松山 康二

## 執行役員

執行役員 (人事部長兼安全環境管理部長)	井上 文男
執行役員 (大型鋳物事業部長)	稲毛 宏二
執行役員 (鉄鋼事業部長)	神戸 隆

## ◆ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して 定めた日

単元株式数	100株
証券コード	5603

株主名簿管理人および  
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人  
事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-782-031  
受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く)

(インターネット)  
(ホームページURL) [https://www.smtb.jp/personal/procedure/  
agency/](https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/)

## 【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

## 公告方法

電子公告  
当社のホームページに掲載します。  
<https://www.kogi.co.jp/>

ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。

## 上場証券取引所

東京証券取引所スタンダード市場